

## 奥入瀬・十和田湖地域の新たなステージ －「第1回奥入瀬十和田利活用協議会」を開催－

この度、「奥入瀬ビジョン」<sup>1)</sup>の実現に向けた議論を深化・加速させるため、複数ある関係組織の集約化・合理化を図り、官民一体となる新たな組織「奥入瀬十和田利活用協議会」を設立します。本協議会では、環境・観光・道路の各分野において奥入瀬・十和田湖地域を新たなステージへとステップアップさせるため、「人と自然の共存・共生」、「まるごと自然博物館」、「地域が潤う滞在型観光」の実現に向けた具体的な事業計画を策定し、奥入瀬・十和田湖地域を世界に誇れる地域として次世代に残していく取組を進めて行くこととなります。

第1回協議会では、「奥入瀬ビジョン」を策定した奥入瀬溪流利活用検討委員会<sup>2)</sup>の石田委員長から、新たに設立する奥入瀬十和田利活用協議会の会長となる青森県知事へ提言書が手交され、奥入瀬・十和田湖地域の新たなステージに向けた第一歩を踏み出すこととなります。

つきましては、協議会が以下のとおり執り行われますので、周知、報道方よろしくお願いたします。取材をご希望される場合は、別紙注意事項をご確認の上、ご参加ください。

### 記

- 日時 令和5年9月4日（月）15:15～16:30
- 場所 十和田市役所本館3階庁議室
- 協議会員 青森県知事（協議会長）、東北地方整備局長、東北運輸局長、東北地方環境事務所長、十和田市長、七戸町長、青森県環境生活部長、青森県県土整備部長、青森県観光戦略局長、青森県上北地域県民局長
- 次第
  - 協議会開会
  - 提言書の手交
  - 知事挨拶
  - 協議会員紹介
  - 議事
    - 規約（案）について
    - 奥入瀬溪流におけるこれまでの取組と協議会の目標
    - ロードマップと今後のスケジュール
  - 質疑応答・意見交換
  - 協議会閉会

| 報道機関用提供資料 |                            |
|-----------|----------------------------|
| 担当課       | 県土整備部道路課                   |
| 担当者       | 整備推進G 相馬 良璽                |
| 電話番号      | 直通：017-734-9651<br>内線：6712 |
| 報道監       | 県土整備部理事 古市 秀徳              |

1) 平成 30 年 6 月に国道 103 号 奥入瀬（青樺山）バイパス完成後の持続可能な観光を目指すためには、奥入瀬・十和田湖地域の高付加価値化や、これまでの「通過型」の観光から、歩く奥入瀬といった「オールシーズン滞在型」の観光へ転換していく必要があると記載された提言書。

2) 奥入瀬溪流利活用検討委員会とは、石田東生委員長（筑波大学名誉教授）をはじめとし、交通工学、環境保全政策等の有識者等 7 人で構成する委員会。

当委員会は国民共有の財産である奥入瀬溪流のすばらしさを知っていただくために仕組みづくりや、自然保護と利活用を両立させる交通システムを検討することを目的に平成 25 年 10 月に設立。これまで 10 年間に渡り計 16 回の議論を重ねてきた。

# 奥入瀬ビジョン戦略マップ

- \*多様な観光ニーズへの対応
- \*各地区の観光振興コンセプトの明確化
- \*ターゲットを明確にした地域ブランドづくり・観光資源発掘
- \*奥入瀬溪流・十和田湖の連携、および広域連携による観光の推進
- \*冬季観光の推進
- \*ゾーンコンセプトの明確化
- \*立入りによる攪乱の防止
- \*貴重な自然環境の永続的な保全

※奥入瀬（青楓山）バイパス完成後を想定しています。  
 ※エリアの項目は機能を示しています。  
 ※現時点のもので、今後、修正の可能性があります。

白神山地との連携  
 (ブナ林など、共通する植生を介した連携)  
 至 白神山地、弘前

御鼻部山  
 眺望ポイント

滝ノ沢  
 眺望ポイント

十和田湖

秋田県

西湖畔との連携

西湖畔

十和田古道トレイル

発荷峠  
 眺望ポイント

黒文字：交通システム  
 緑文字：観光振興  
 紫文字：環境保全

国立公園特別保護地区  
 国立公園特別地域

- 子ノロ
- ・駐車場
  - ・遊覧船との乗り換え
  - ・観光振興コンセプト  
湖の景観、休息
  - ・自然環境を保全しつつ、観光と連携した利活用

十和田湖と奥入瀬溪流の中継拠点

奥入瀬バイパス整備中

奥入瀬溪流

天然の自然博物館

上流

中流

※1) 地域特有の自然・四季・景観などを  
 特かな環境で鑑賞して楽しめる空間

奥入瀬  
 溪流

- ・交通規制の導入
- ・代替交通、障害者への対応
- ・観光振興コンセプト  
天然の自然博物館
- ・自然体験
- ・自然遊歩道(ネイチャートレイル)を活用した散策
- ・自然環境を保全
- ・定期的なモニタリング
- ・流域ごとの魅力  
上流：高低差があり滝が多い  
中流：特徴的な溪流景観が楽しめる  
下流：森林が発達、車道と離れて散策できる

- 宇樽部
- ・地域内の交通拠点
  - ・観光振興コンセプト  
スポーツ、アクティビティ、地域の食
  - ・自然環境を保全しつつ、観光と連携した利活用

- 休屋
- ・駐車場
  - ・遊覧船との乗り換え
  - ・観光振興コンセプト  
滞在、宿泊、湖畔からの景観、十和田信仰
  - ・若手人材の移住や定着の促進
  - ・居住環境の改善
  - ・街並み景観の改善
  - ・自然環境を保全しつつ、観光と連携した利活用
  - ・ビジターセンターを活用した環境学習の場

至 八幡平  
 鹿角、小坂

広域交通を受け止める拠点

広域交通を受け止める拠点

至 青森、八甲田  
 酸ヶ湯温泉  
 葛温泉

至 十和田市街  
 七戸、八戸

森の神 (ブナの巨木)

周辺温泉との連携  
 (癒しと健康回復)

溪流館周辺

新たな交通軸

- 焼山
- ・駐車場
  - ・観光振興コンセプト  
滞在・宿泊・湯治・リゾート  
アクティビティ、眺望
  - ・溪流散策のスタート地点
  - ・癒しのための空間
  - ・若手人材の移住や定着の促進
  - ・居住環境の改善
  - ・街並み景観の改善
  - ・奥入瀬溪流の交通・観光拠点としての整備

- 溪流館  
 周辺
- ・地域内の交通拠点  
(シャトル・カートデポ)
  - ・ツアー・アクティビティ拠点

- 石ヶ戸
- ・地域内の交通拠点  
(シャトル・カートデポ)

(交通)

- 広域アクセス、通過  
冬季
- 通過、域内移動
- 拠点間の多人数移動
- 拠点間の少人数移動
- 徒歩
- 散策(非舗装)、トレイル  
トレッキング、地区内移動
- 水上移動

(拠点)

- 集落(焼山、宇樽部、休屋)
- 中継(溪流館周辺、子ノロ)
- 分岐・中継(惣辺、石ヶ戸)
- ★ 観光拠点
- ★ 眺望ポイント
- 結節点、デポ  
(溪流館周辺、石ヶ戸、子ノロ)

※カート：電動カート等の小型低速車両をイメージ

# 奥入瀬十和田利活用協議会の目標と組織体系図

## 奥入瀬十和田利活用協議会の目標

### まるごと自然博物館の実現に向け、奥入瀬・十和田湖地域を新たなステージへステップアップ

- ✓ **人と自然の共存・共生**…奥入瀬ビジョンで示す「人と自然の共存・共生」を実現するため、環境評価指標等を設定し、取組の進捗を管理。
- ✓ **まるごと自然博物館の実現**…奥入瀬の自然環境を保全し、電気モビリティのサービス導入などによる、持続可能な「まるごと自然博物館」を目指す。
- ✓ **地域が潤う滞在型観光の推進**…地域が潤う「オールシーズン滞在型」観光を推進。

## 新たな組織

### 奥入瀬十和田利活用協議会

- ・行政機関の長【協議会長：青森県知事】
- ・幹事会で作成・改訂した計画を決定する。

提案

報告

助言

承認

### 幹事会

### 会

### 会

- ・行政機関、民間団体【幹事会長：十和田市長】
- ・事業計画(案)の検討、策定・改定
- ・マイカー交通規制等、各種取組計画(案)の策定

提案

助言等

### 環境教育部会

- ・行政(環境部局)、民間団体
- ・「まるごと自然博物館」を目指すための検討など

### 観光部会

- ・行政(観光部局)、民間団体
- ・オールシーズン滞在型観光の検討
- ・地域ブランドづくりなど

### 道路交通部会

- ・行政(道路・交通部局)、民間団体
- ・交通規制に関する検討
- ・代替交通の検討など

### 奥入瀬溪流 利活用検討委員会

- ・学識者【委員長：石田委員】
- ・奥入瀬溪流のすばらしさを知っていただくための仕組みづくり
- ・自然保護と利活用を両立させる交通システムの検討

助言等

連携

報告等

## 注意事項

### 【注意事項】

- ① 協議会当日、発熱や風邪等の症状がみられる方は参加をお控えください。
- ② 報道機関各社は14:45～15:05の間に会場へお入りください。
- ③ ご不明な点がございましたら、担当までご連絡をお願いいたします。

担当 : 道路課整備推進グループ 相馬グループマネージャー  
TEL : 017-734-9651  
Mail : doro@pref.aomori.lg.jp